

展覧会

「東洋と西洋を結ぶ和紙の糸」

“East and West, linked by a washi paper thread”

【開催期日】 2010年5月14日(金)～5月26日(土)

【会場】 イタリア文化会館 東京都千代田区九段南2-1-30
<http://www.iictokyo.esteri.it>

【記者発表会のお知らせ】

日時：5月14日(金) 午後18時(開場30分前)

レセプション 午後19時30分～

場所：イタリア文化会館

【主催】 Godai Group srl Milan 五大グループ(ミラノ)
www.godaigroup.it

【協力】 イタリア文化会館
FAI <http://www.fondoambiente.it/en/friendsoffaiboard.asp>

【後援】 イタリア大使館
イタリア貿易振興会

【お問い合わせ先】

(株)キュアッテックス Guzzonato Koki

TEL : 03-6457-5265/ FAX : 03-6457-5267

info@curetex.jp for Japanese

info@godaigroup.it for English

紙からアート素材へ、進化する〈和紙〉の世界

数千年にわたって日本文化に広く用いられてきた〈和紙〉。

その素晴らしい特質はよく知られています。

イタリア・ミラノを本拠地とする企画会社「Godai(五大)グループ」はこの〈和紙〉に注目し、和紙の繊維を使った革新的なファブリック素材を開発しました。

そして、この新素材にインスパイアされた日本とヨーロッパの美術家、建築家、ファッションデザイナーの作品が東京に集まり、このたび展覧会開催の運びとなりました。

アート、ファッション、テキスタイル、またインテリアの素材として新たなる進化をとげた〈和紙〉。

展覧会のコンセプトは「自然との調和とこちよさ well-being」。エコロジー意識と芸術性を同時に追求することです。

展示空間のキーワードは、宇宙をつくる5つの要素〈五大〉

地・水・火・風・空

——古代からいきづく東洋の宇宙観です。

東洋と西洋の織りなす美とエコロジーの世界を、ぜひご覧ください。

和紙の繊維 The Washi Fiber

和紙が、人の暮らしにとってすばらしい素材であることは、よく知られていません。

和紙が数千年にわたって日本文化に深く根ざしてきたのも、そうした特長ゆえです。

その和紙を用いて、イタリア・ミラノの GoDai Group SRL (五大グループ) は、今日のアーティストとデザイナーたちの協力を得て、ファッション・ファブリック、インテリア・ファブリックとして開発しました。。

それは、和紙の繊維を加工して生まれた独特な風合いを持った、密度のあるファブリックです。東西の歴史ある文化が生み出した新しい繊維。和紙の繊維は洗練度を高め、その特質を際立たせることになりました。

和紙はそもそも土に還るエコ素材ですが、今回イタリアのファブリック技術によって現代的に生まれ変わった和紙繊維には、温度調節、湿度調節、80%UVAカット、抗菌・抗アレルギー、マイナスイオン発生等の機能が加わり、また、クリーニングも可能となっています。

まさに、時代意識に対応したエコロジカルな材料でありながら、日本とイタリアのコラボレーションにふさわしい芸術性の表現として、ファッション、インテリア、その他さまざまな展開が期待される新素材となっています。

この材料を使った現代のアートとデザインが、今回の展覧会です。展示は、東洋の「五大」のコスモロジー、すなわち、宇宙を構成する 5 つの要素、一地・水・火・風・空一に想を得て構成されています。最初の展覧会場に選ばれたのは<東京>。このプロジェクトが、イタリアと日本という共に古い歴史を持つ 2 つの文化のコラボレーションだからです。

展覧会プロジェクト 「和紙の糸で...結ばれる」

2010年5月14日～5月26日、イタリア文化会館（東京）にて開催

東洋と西洋の 14 人のアーティスト、デザイナーが招かれて、この新しい和紙フアブリックを使った作品を本展覧会のために制作しました。

- ・ キュレーションは・・・GoDai グループのミカエラ・メートリとエリザベッタ・ヴィッラが担当。
- ・ 展覧会場は・・・イタリア人建築家・ガイ・アウレンティの設計による、格式ある東京・イタリア文化会館です。
- ・ 展覧会は東京の後、2010年10-21日11月に、ミラノ中心部にあるヴィラ・ネッキ・カンピリオ（Villa Necchi Campiglio）に巡回予定。ヴィラ・ネッキ・カンピリオはアールデコ時代の建築様式が美しい、今ミラノで最も注目を浴びるファッションナブルな建物です。

展示概要

役に立つ製品を、また、それを使用することで自然環境が守られる製品を創造すること。このアイデアは、人々が心もからだも快適に過ごすためのライフスタイルを提案したいという願いから生まれました。アートや洗練されたデザインと、人に役立つエコロジカルな素材をひとつのものに。この提案が、環境意識を喚起するささやかなきっかけとなることを願っています。

参加アーティストとデザイナーのメッセージは、展覧会の巡回を通じて、世界中に広まっていくでしょう。

五つの部屋「暮らすアート、考えるデザイン」

作品は、花びらを模した白いカーペットの広がる五つのエリアに別れて展示されます。

5枚の花びらは、それぞれ、東洋のコスモロジーの柱である宇宙の五大要素＜地・水・火・風・空＞に対応しています。ギャラリーの左手にはスクリーンが設けられ、アーティストによる五大要素のイメージ映像を上映。座って鑑賞したい人のための椅子も用意されます。

五大

地＝触覚

火＝味覚

水＝聴覚

風＝嗅覚

空＝視覚

参加アーティスト

Miyake Mai 美術 www.maimiyake.com/get2/english.html

Kay Raynolds 写真（ドイツ）

Diego Fortunato 工業デザイン（スペイン） www.diegofortunato.com

Kunihiko Katsumata 写真（日本） www.kunihikok.com

Paolo Cogliati アニメーション（イタリア） www.paolocogliati.daportfolio.com

Torafu 建築（日本） www.torafu.com

Marco Ferreri 建築（イタリア） www.marcoferreridesign.it

Ivana Monguzzi ファブリック・デザイン（イタリア）

Francesca Zoboli インテリア・デコレーション（イタリア） www.francescazoboli.com

Marco Querin 美術（イタリア） www.marcoquerin.it

Anna Ceccon ファッション・デザイン（イタリア） www.moimultiple.com

Giuseppe Chigiotti 建築（イタリア） www.chigiotti-archlab.com

Davide Vita 写真（イタリア） www.davidevita.it

Carlotta Danti ファッション・デザイン（イタリア） www.rosamosario.com